

テグラゲート2型

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■梱包明細書

●本体セット

名 称			員 数													
			テグラゲート2型Aタイプ												テグラBタイプ	
			標準(H10.12共通)				L型(H10.12共通)				I型(H10)		I型(H12)		H10.12共通	
			ポスト無		ポスト付		ポスト無		ポスト付		ポスト無		ポスト無		ポスト付	
右		左		右		左		右		左		右		左		
本 体	テグラゲート2型 Aタイプ 標準	ポスト無	右	1	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-
		ポスト無	左	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
	ポスト付	右	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
		左	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	テグラゲート2型 Aタイプ I型 H10	ポスト無	右	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
		ポスト無	左	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
テグラゲート2型 Aタイプ I型 H12	ポスト無	右	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	ポスト無	左	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
テグラゲート2型 Bタイプ	ポスト付	右	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	ポスト付	左	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
調整金具座板			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
アンカー棒			2	2	2	2	4	4	4	4	2	2	2	2	2	
ポスト固定ビス(M6×155 六角ボルト)			-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	-	-	-	
結線ボックス材			-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	1	
結線ボックスカバー			-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	1	
結線ボックスパッキン			-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	1	
結線ボックス 取付ビス M4×40 ナベ			-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	-	-	2	
結線ボックスカバー 取付ビス φ3×14 サラ			-	-	2	2	-	-	2	2	-	-	-	-	2	

●笠木セット

名 称			員 数									
			テグラゲート2型Aタイプ								テグラゲート 2型Bタイプ	
			標準		L型				I型		テグラゲート 2型Bタイプ	
			ポスト無		ポスト付		ポスト無		ポスト付		ポスト無	
右		左		右		左		右		左		
笠 木	Aタイプ 標準	ポスト無	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	Aタイプ 標準	ポスト付	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	Aタイプ L型	ポスト無 門袖用 右	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	Aタイプ L型	ポスト無 門袖用 左	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	Aタイプ L型	ポスト付 門袖用 右	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	Aタイプ L型	ポスト付 門袖用 左	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	Aタイプ L型	側壁用 右	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	Aタイプ L型	側壁用 左	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	Bタイプ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
笠 木 受 け	Aタイプ 標準	ポスト無	1	-	1	1	-	-	1	-	-	-
	Aタイプ 標準	ポスト付	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-
	Aタイプ L型	側壁用	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-
	Bタイプ		-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	L型用	笠木受け取付ビス φ4×13テクス	-	-	2	2	2	2	-	-	-	-
	L型	ジョイントアップー金具	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-
	L型	ジョイント固定ビス M6×20チョウボルト	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-
	L型	ジョイント固定金具	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-
L型	ジョイント笠木カバー	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	

● 笠木セット(続き)

名 称	員 数							
	テグラゲート2型Aタイプ							テグラゲート 2型Bタイプ
	標 準		L 型				I 型	ポスト付
	ポスト無	ポスト付	ポスト無		ポスト付		ポスト無	
右			左	右	左			
笠木受け L型 ジョイント笠木カバー 取付ビス φ4×12タッピングサラ 入隅目隠材	-	-	4	4	4	4	-	-
	-	-	2	2	2	2	-	-

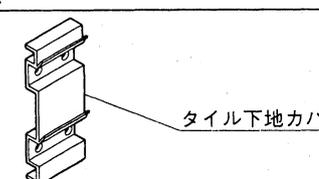
● タイルセット

名 称	入 数	員 数														
		テグラゲート2型Aタイプ													テグラBタイプ	
		標準(H10.12共通)				L型(H10.12共通)				I型(H10)		I型(H12)		H10.12共通		
		ポスト無		ポスト付		ポスト無		ポスト付		ポスト無		ポスト無		ポスト付		
		右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	
二丁掛平 大箱	56	2 [110]	2 [110]	2 [110]	2 [110]	5 [264]	5 [264]	5 [264]	5 [264]	2 [110]	2 [110]	2 [110]	2 [110]	1 [56]	1 [56]	
二丁掛平 小箱	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 [32]	1 [32]	
曲 右 (23+136)	46	1 [44]	1 [44]	1 [44]	1 [44]	2 [55]	2 [55]	2 [55]	2 [55]	1 [44]	1 [44]	1 [44]	1 [44]	-	-	
曲 左 (136+23)	46	1 [44]	1 [44]	1 [44]	1 [44]	2 [55]	2 [55]	2 [55]	2 [55]	1 [44]	1 [44]	1 [44]	1 [44]	-	-	
曲 右 (50+79.5)	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 [44]	1 [44]	
曲 左 (79.5+50)	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 [44]	1 [44]	
接着剤セット	3	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	

注) []は必要数です。

● タイル下地セット

名 称	員 数
タイル下地カバー	2



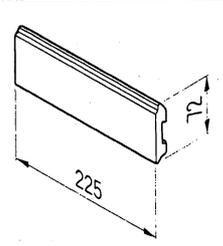
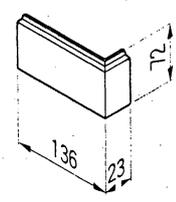
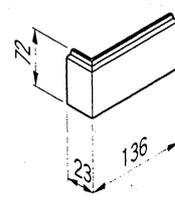
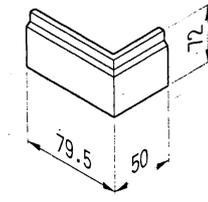
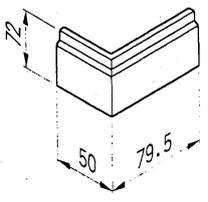
タイル下地カバー

注) タイル下地セットは単独仕様のみ使用します。

● 調整金具Hセット

名 称	員 数
調整金具	2
調整金具取付ネジM5×12トラス	8
ワッシャー	2

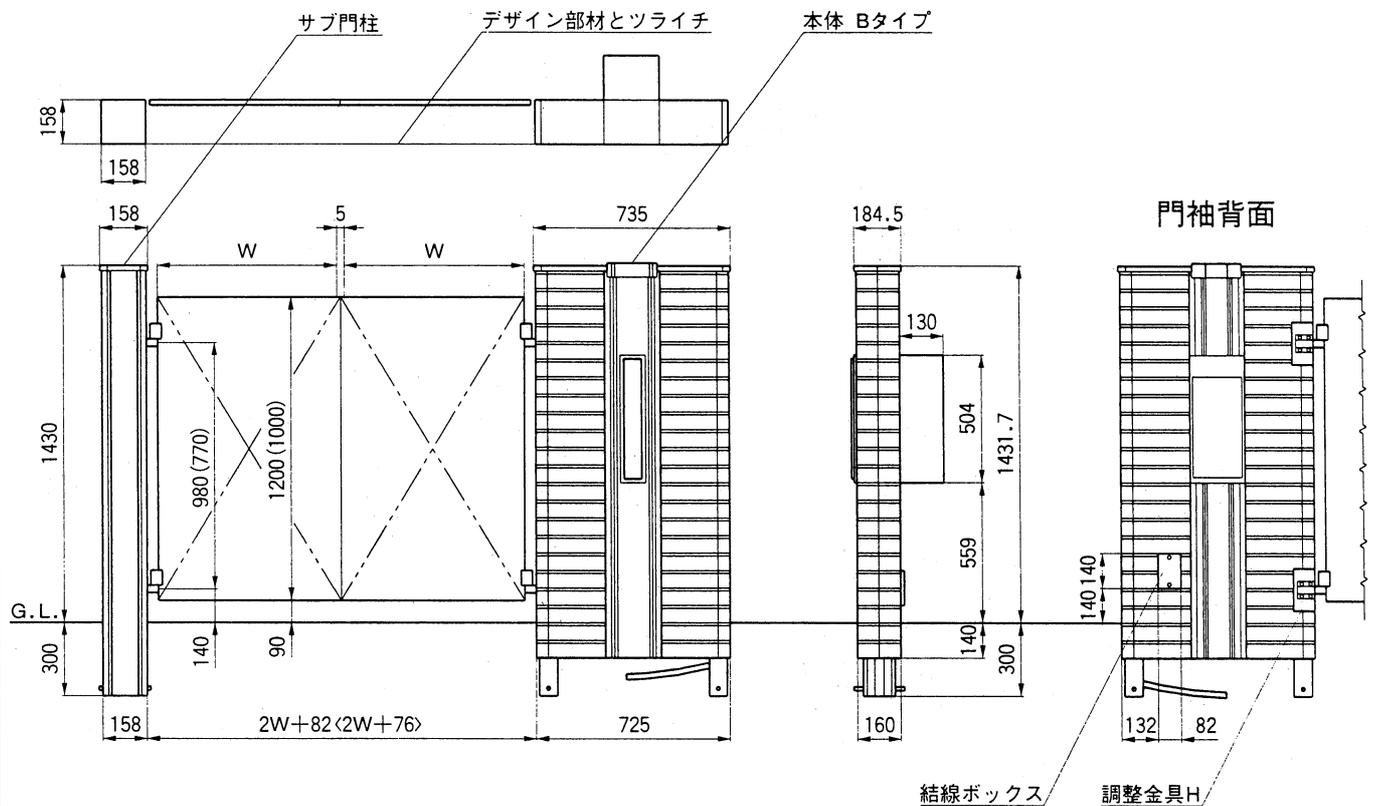
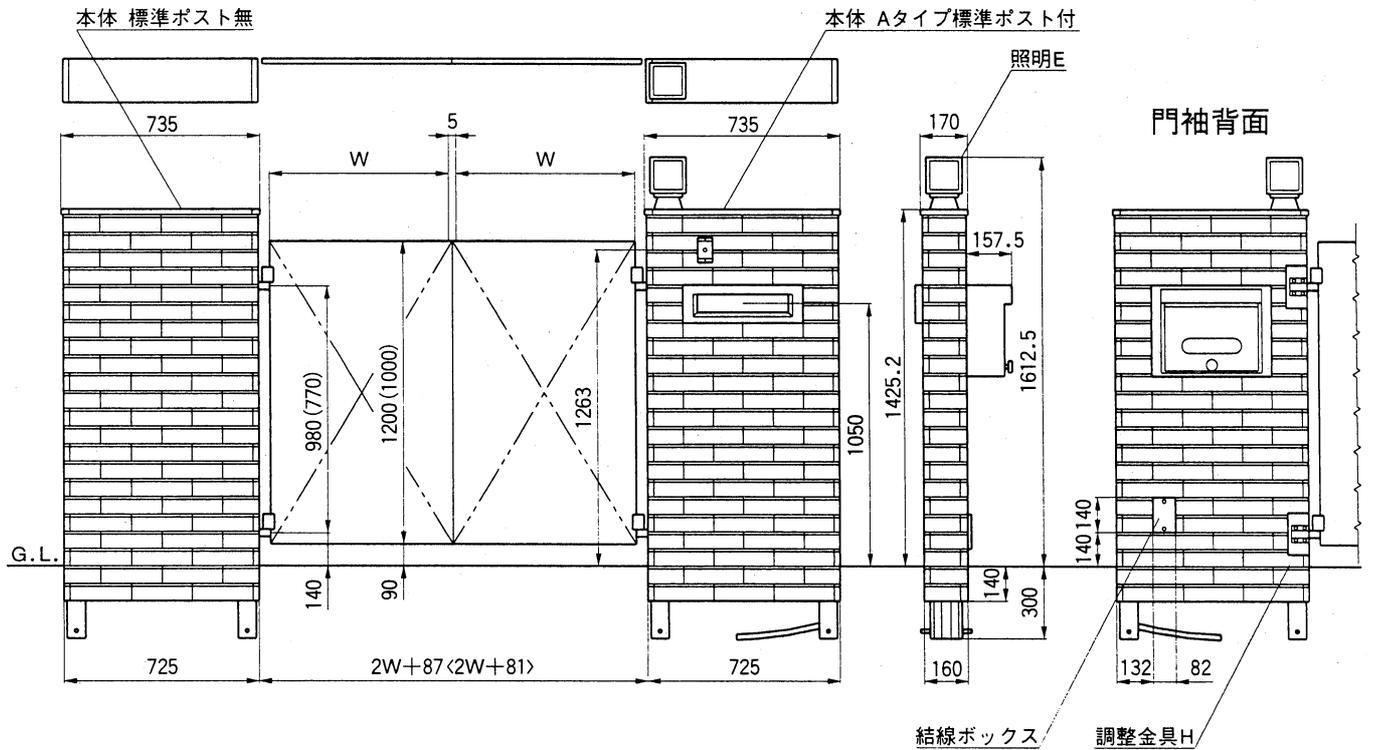
● タイル形状一覧

名 称	二丁掛平	曲右(23+136)	曲左(136+23)	曲右(50+79.5)	曲左(79.5+50)
形 状					

● サブ門柱セット

名 称	員 数
門 柱	1
調整金具裏板	4
アンカー棒	1

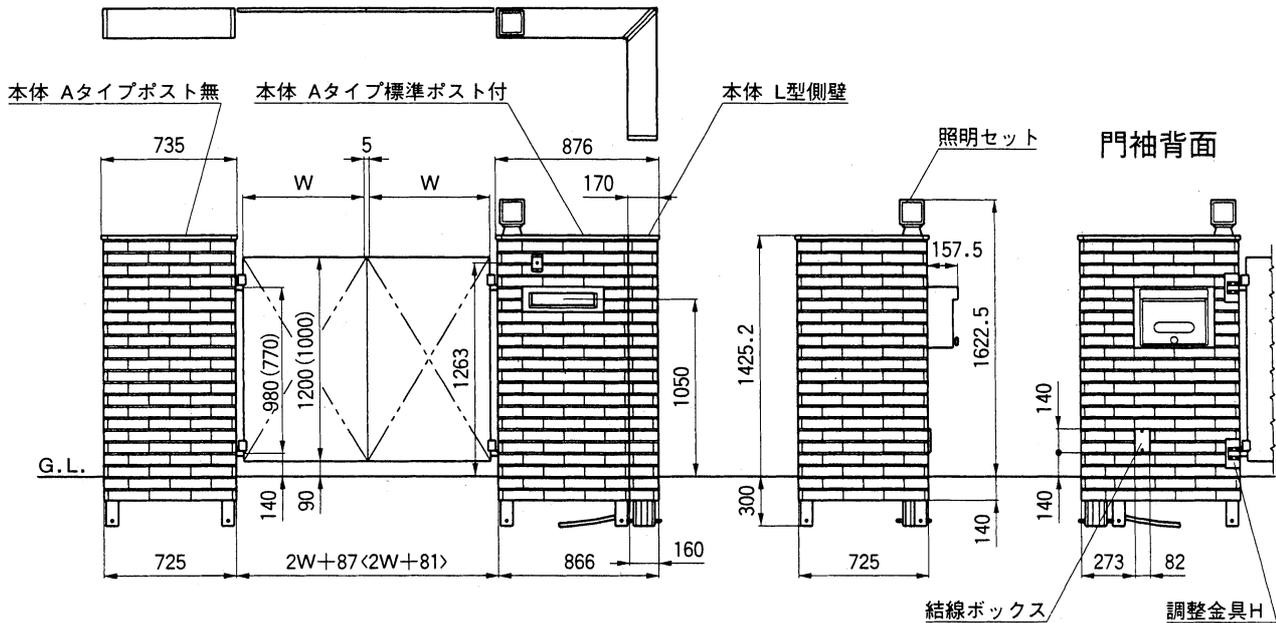
1. 標準 基本寸法及び各部名称



— 取付可能門扉 (サイズはH10, H12のみ可) —
 キャスティナ、シャンテーヌ、キャスグレード、メトロ
 シャレオ、アルマイルド、アルグレード、ナビオ、アルクレア、
 アルブラック、ウッディ、エニー、アルメイ、アメリカン
 千峰DX、ハイ千峰、千峰唐草、アルミ鈴波、アルミ天光、絵峰

() H : 1000の場合
 < > 千峰DX、ハイ千峰、千峰唐草、アルミ鈴波、アルミ天光、絵峰

2. L型 基本寸法及び各部名称



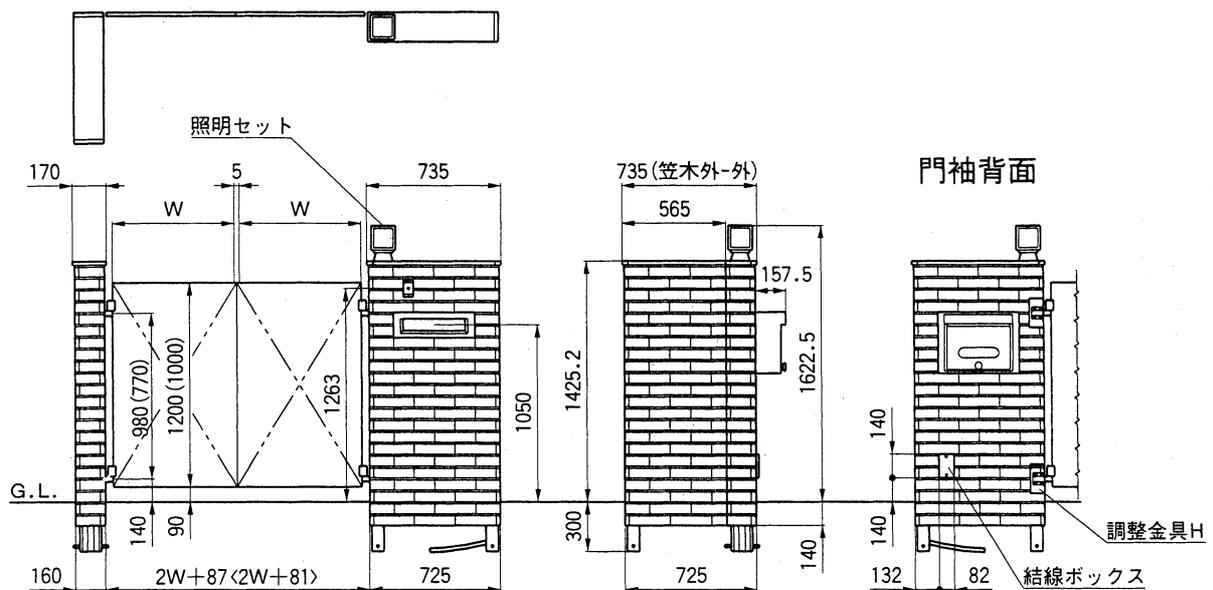
— 取付可能門扉 (サイズはH10, H12のみ可) —

キャストナ、シャンテーヌ、キャスグレード、メトロ
シャレオ、アルマイルド、アルグレード、ナビオ、アルクレア、
アルブラック、ウッディ、エニー、アルメイン、アメリカン
千峰DX、ハイ千峰、千峰唐草、アルミ鈴波、アルミ天光、絵峰

() H : 1000の場合

< > 千峰DX、ハイ千峰、千峰唐草、アルミ鈴波、アルミ天光、絵峰

3. I型 基本寸法及び各部名称



— 取付可能門扉 (サイズはH10, H12のみ可) —

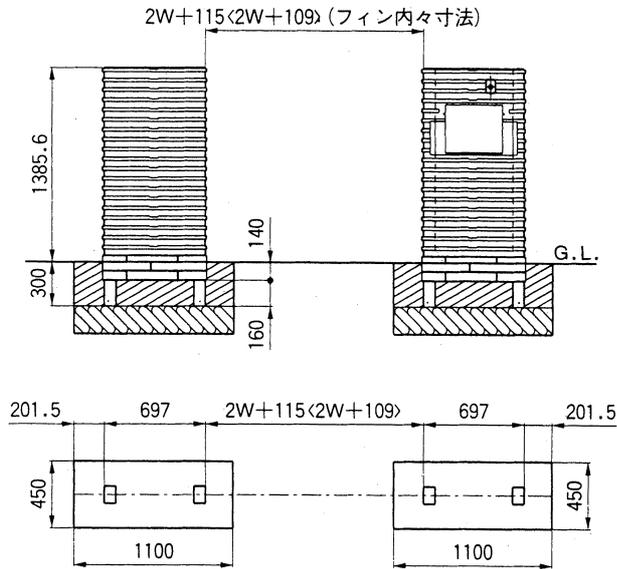
キャストナ、シャンテーヌ、キャスグレード、メトロ
シャレオ、アルマイルド、アルグレード、ナビオ、アルクレア、
アルブラック、ウッディ、エニー、アルメイン、アメリカン
千峰DX、ハイ千峰、千峰唐草、アルミ鈴波、アルミ天光、絵峰

() H : 1000の場合

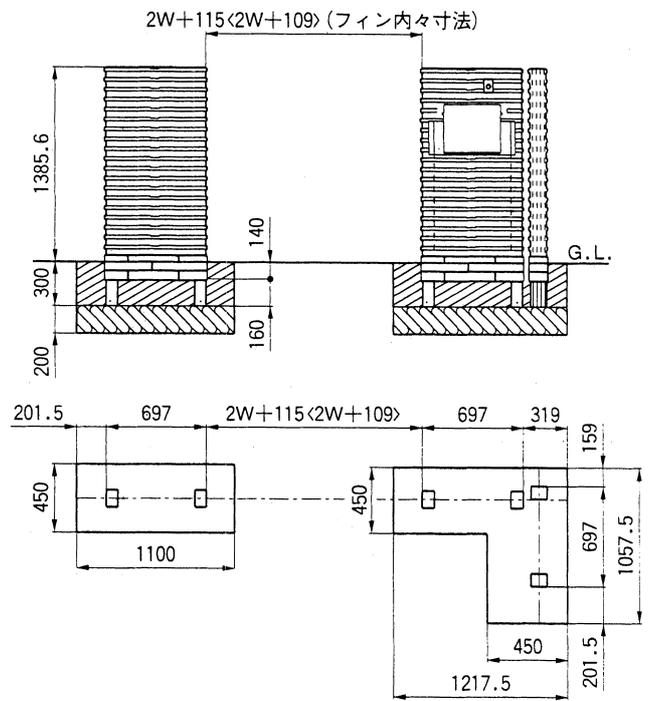
< > 千峰DX、ハイ千峰、千峰唐草、アルミ鈴波、アルミ天光、絵峰

4. 基礎寸法施工図

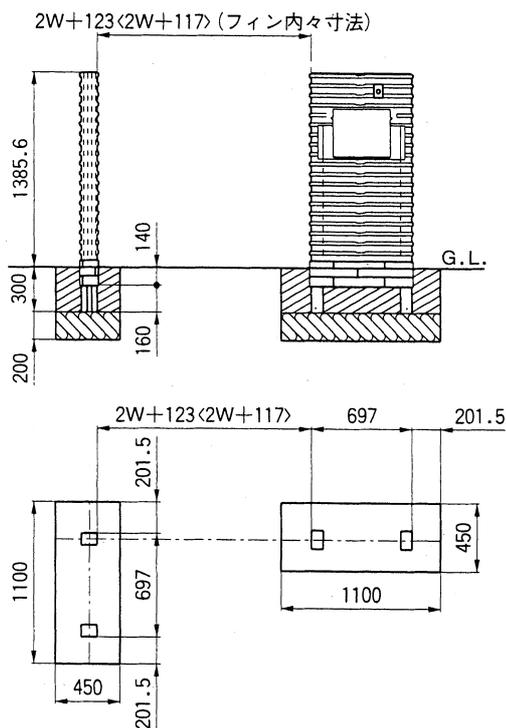
A タイプ標準 (ポスト付) - 標準 (ポスト無)



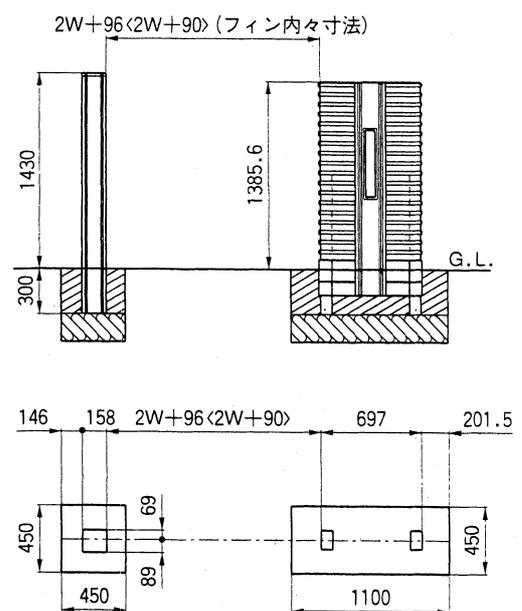
A タイプL型 (ポスト付) - 標準 (ポスト無)



A タイプ標準 (ポスト付) - I型 (ポスト無)

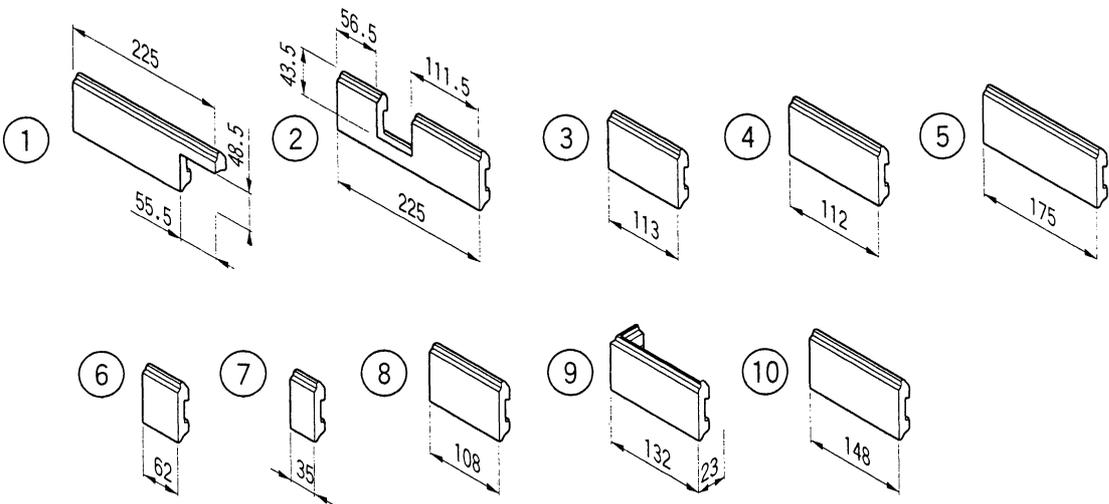
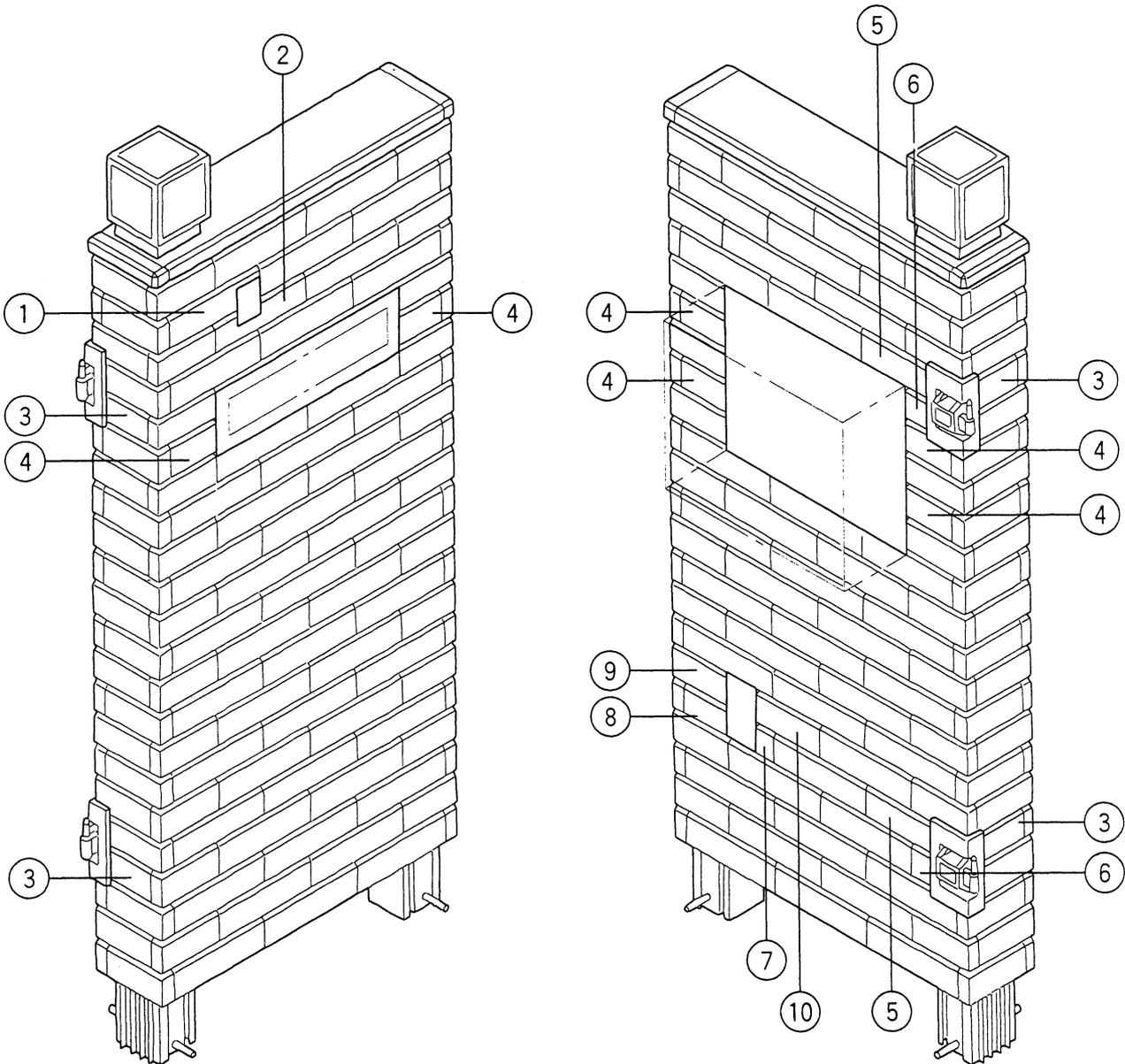


B タイプ - サブ門柱



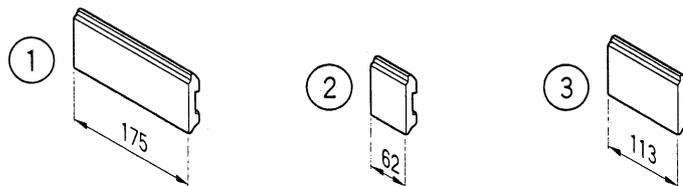
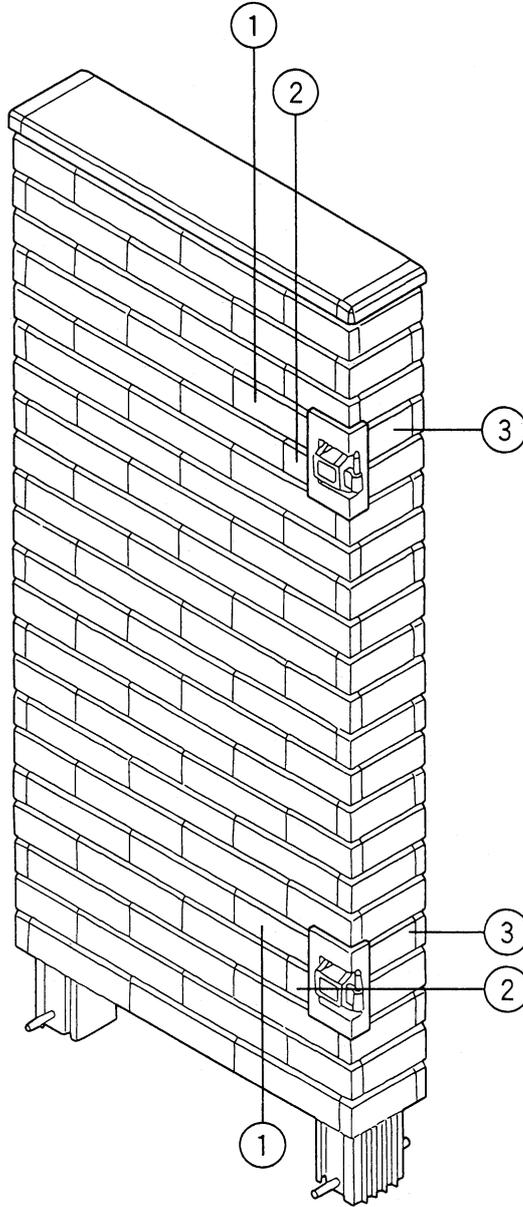
5. タイル割付図(1)

Aタイプ標準(ポスト付)



5. タイル割付図(2)

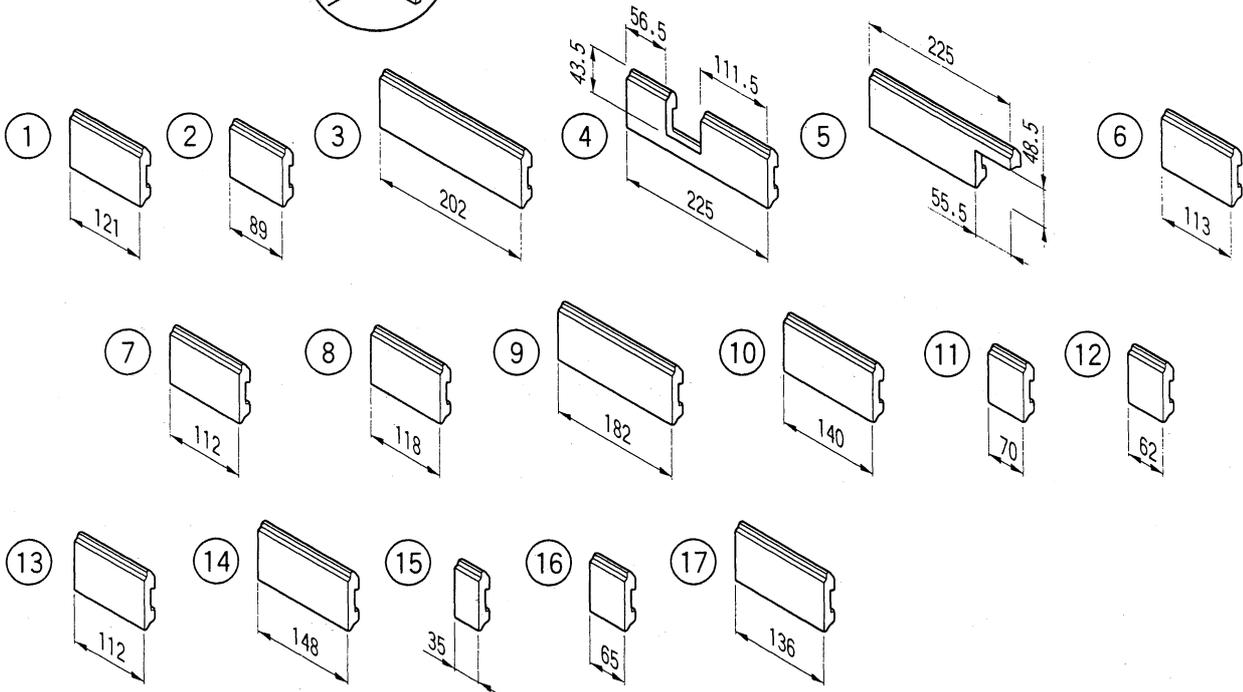
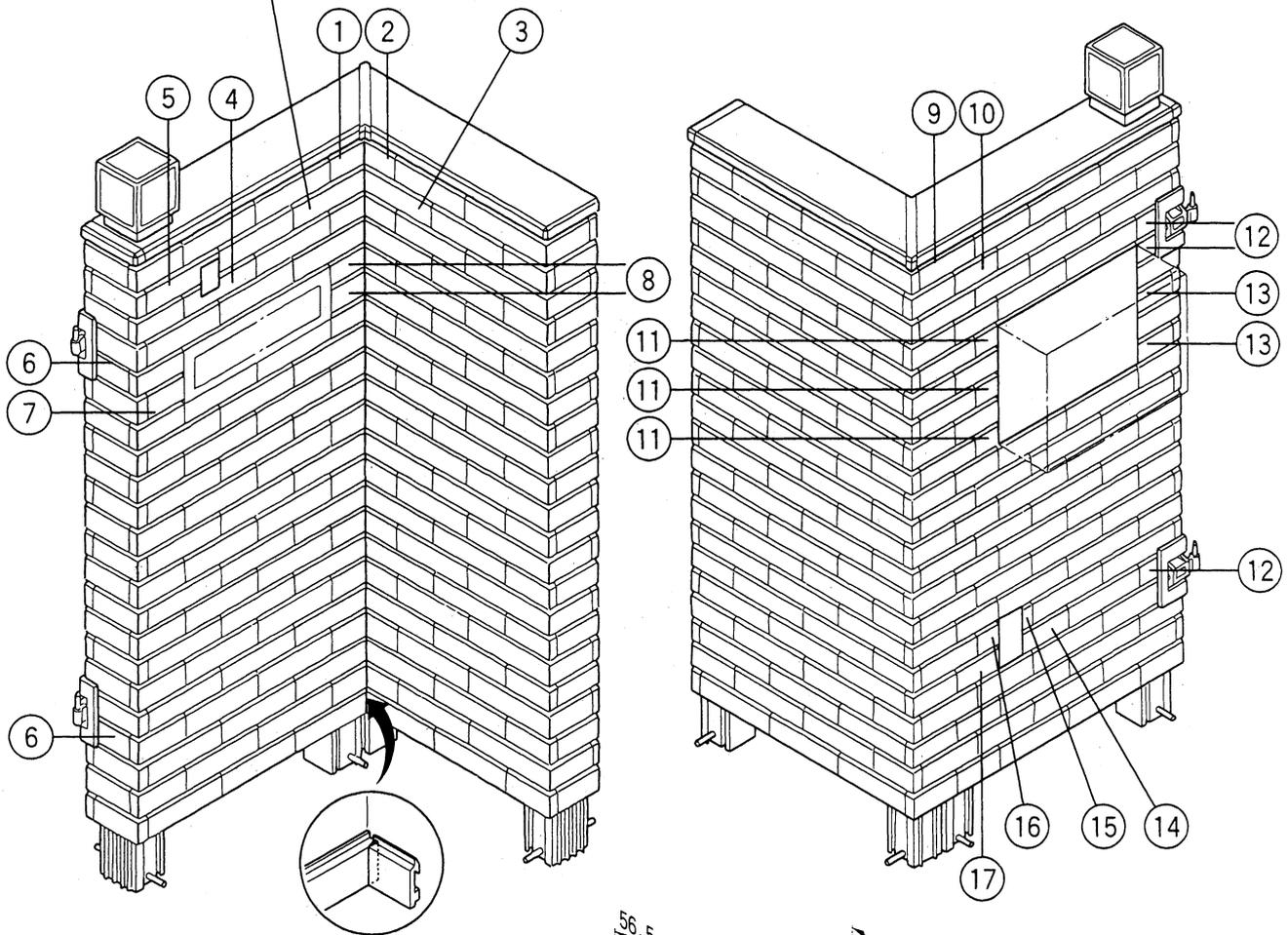
Aタイプ標準(ポスト無)



5. タイル割付図(3)

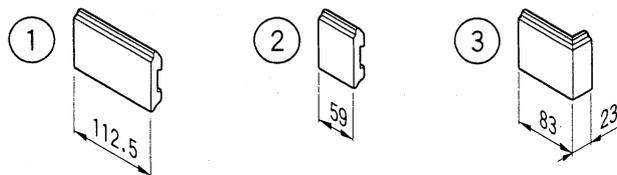
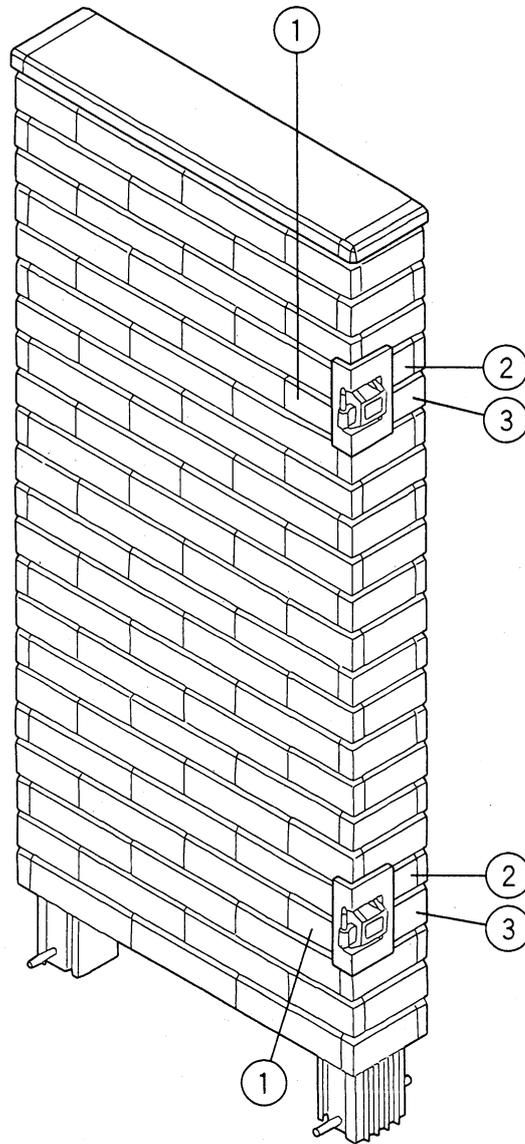
AタイプL型(ポスト付)

※タイルの取合によってはすき間ができる場合があります。
その際には切物を入れて下さい。



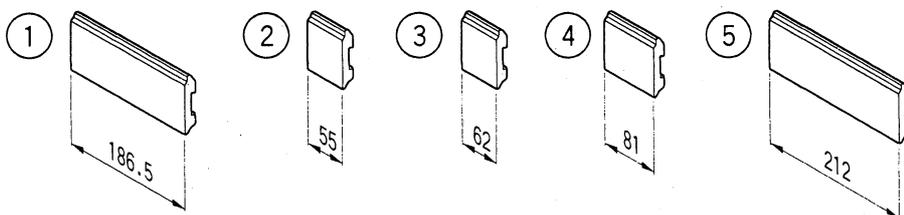
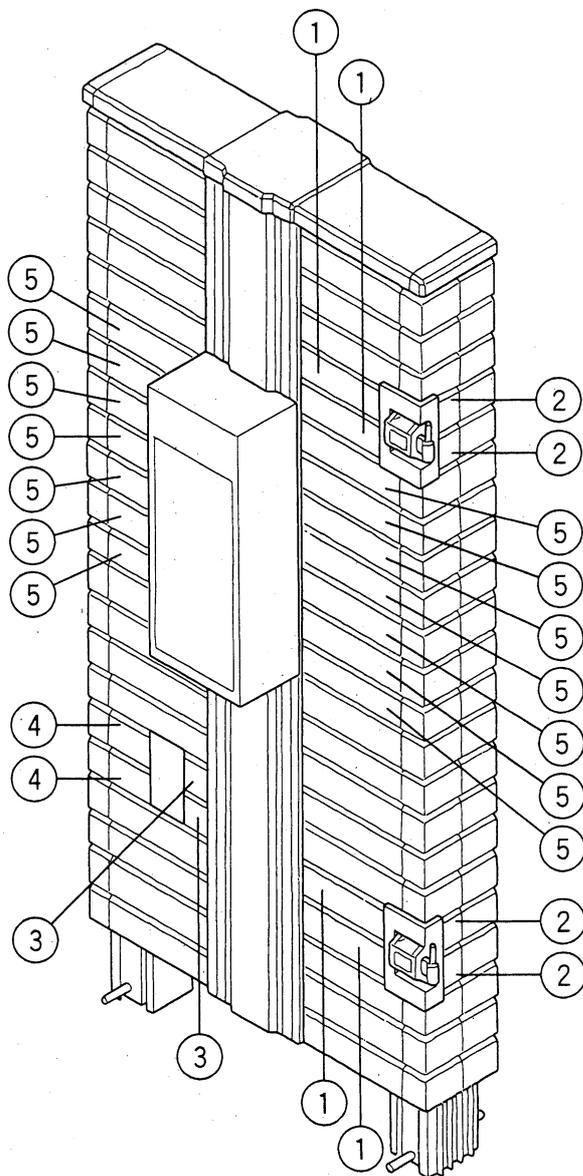
5. タイル割付図(4)

AタイプI型

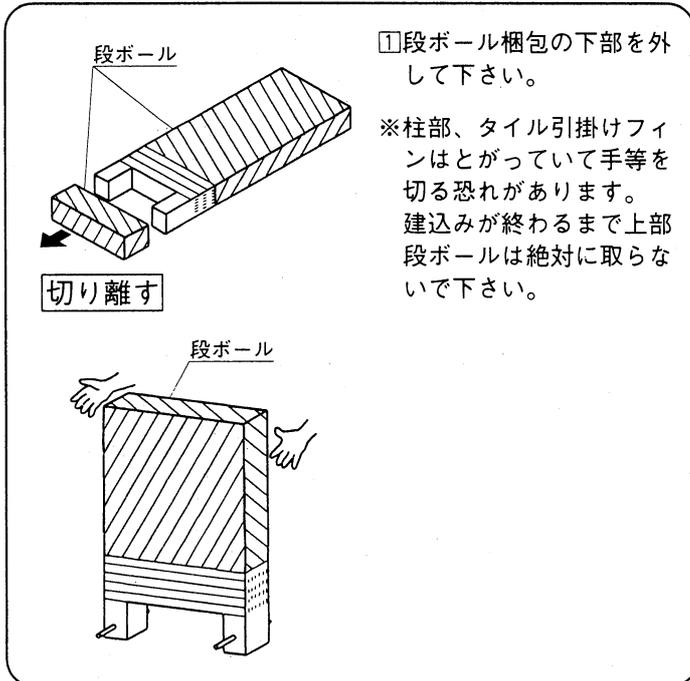


5. タイル割付図(5)

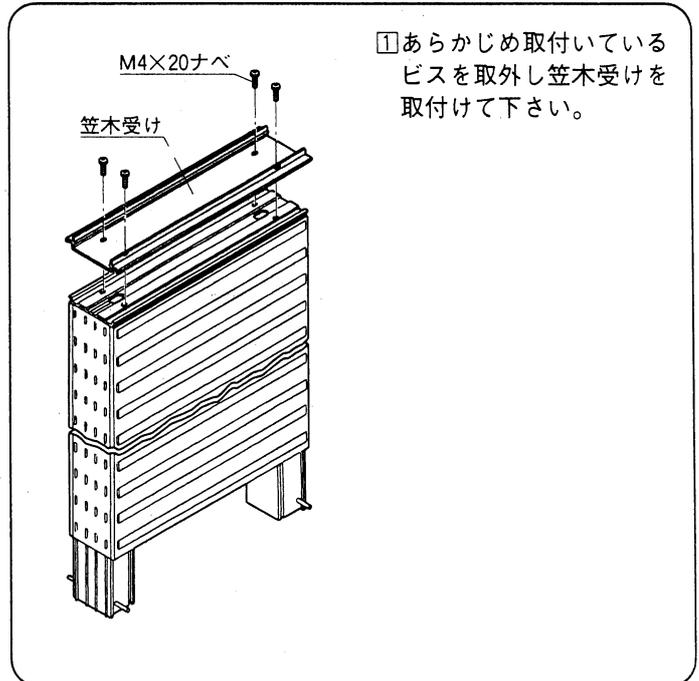
Bタイプ



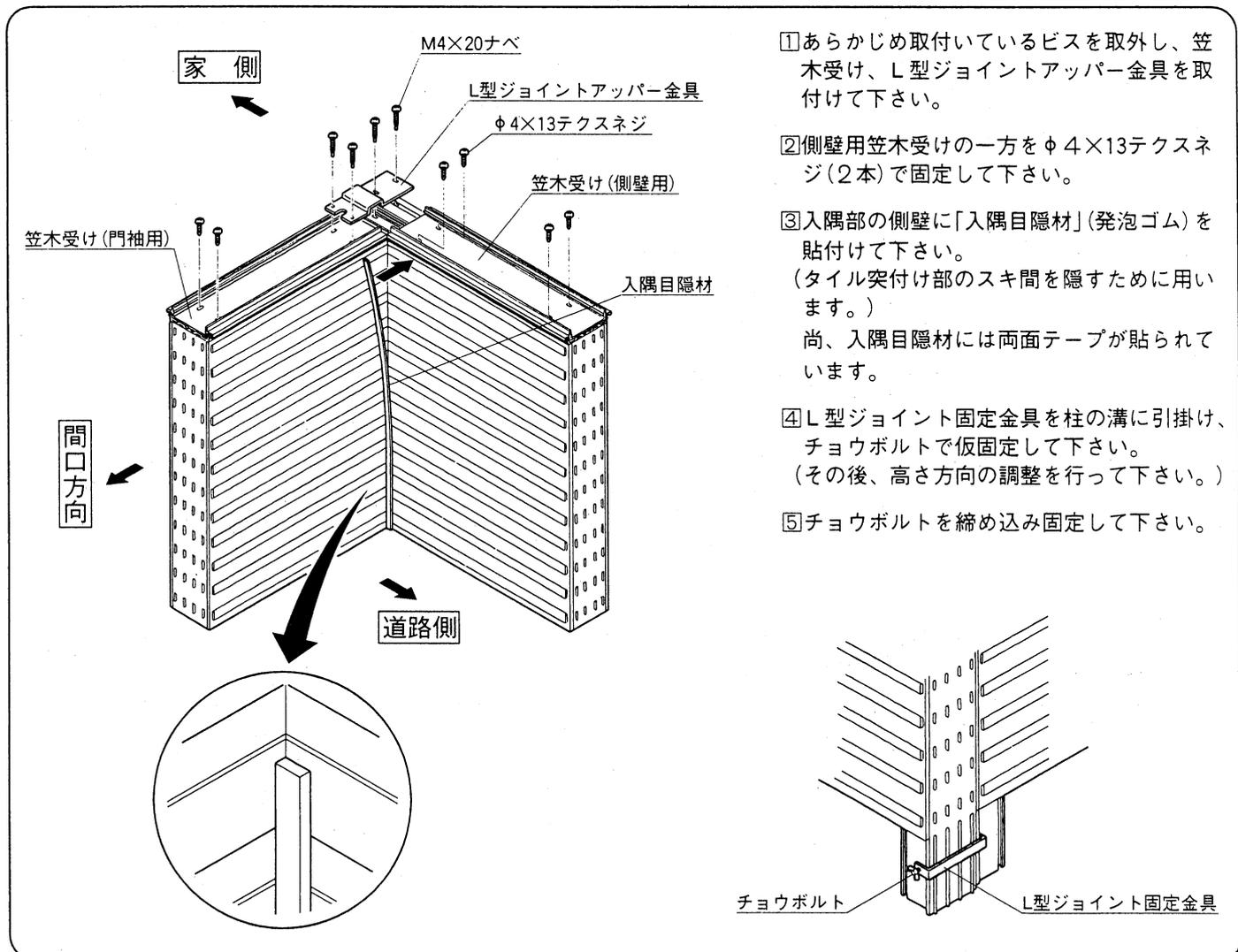
6. 開梱と養生



7. 笠木受けの取付け



8. 笠木受けの取付け(L型)



9. 入隅部のタイル張付

門袖

側壁

切物

曲右

曲左

< A 部 >
タイルの取合い

- ①タイルはコーナー役物から入隅部に向かって取付けて行きます。入隅および出隅部は切物になります。
- ②タイルは接着剤を用いて接着します。(接着剤の塗布の項参照)

<注意>
接着剤を塗布する前に必ずタイル仮固定をしてタイルの確認をして下さい。

- ③入隅部および出隅部のタイル割付はP. 8 タイル割付図を参照して下さい。

10. 接着剤の塗布

引掛け溝

15

φ5~6

ノズル

切る

接着剤

接着剤

- ①接着剤は当社指定の物を必ずご使用下さい。
- ②接着剤のノズルをカッター等で切して下さい。(ノズルに付いている溝のうち下から2番目を切りますと所定の量を出し易くなります。)(φ5~6)
- ③タイル引掛け溝の約15mmの所へ塗布して下さい。(塗布量の目安は接着剤1本で1㎡です。)

11. タイル張り

押える

接着剤

1~1.5

1~1.5

1~1.5

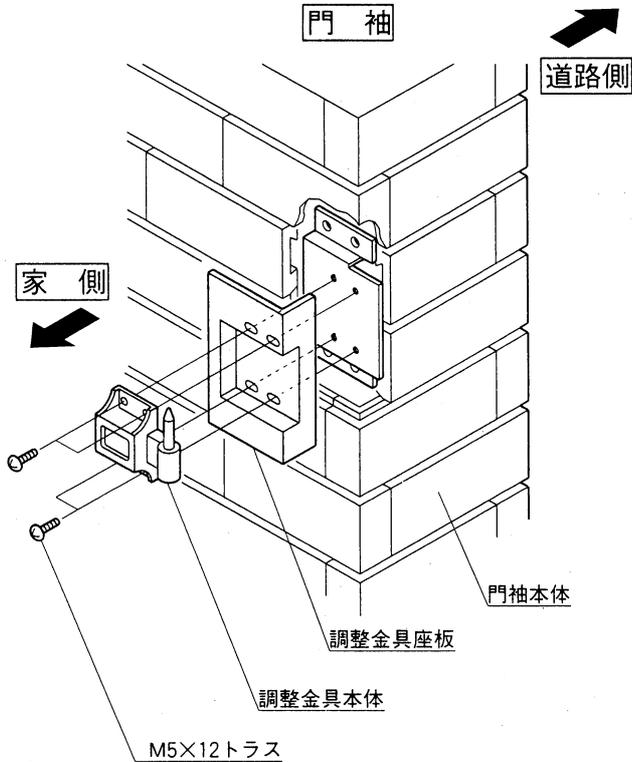
- ①タイルは下段から上段に張って行きます。
- ②引掛け溝にタイル上部を引っ掛けてから接着剤に押し付けます。
- ③目地の調整は接着剤塗布後60分以内に行ってください。

※タイル表面に接着剤が付着しない様にご注意下さい。万一付着した場合は硬化する前に拭き取って下さい。

目地は1~1.5mmが標準です。

12. 調整金具の取付け

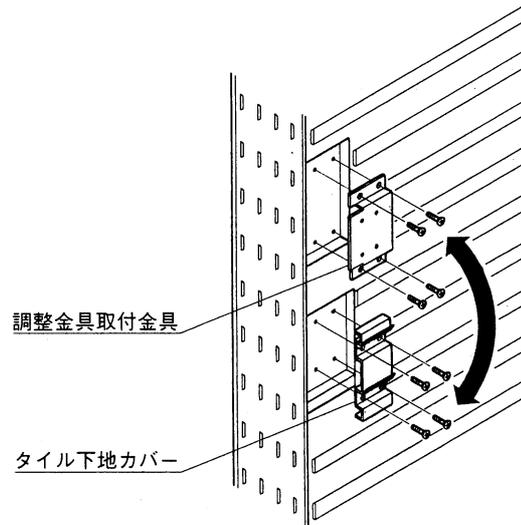
① 標準およびL型



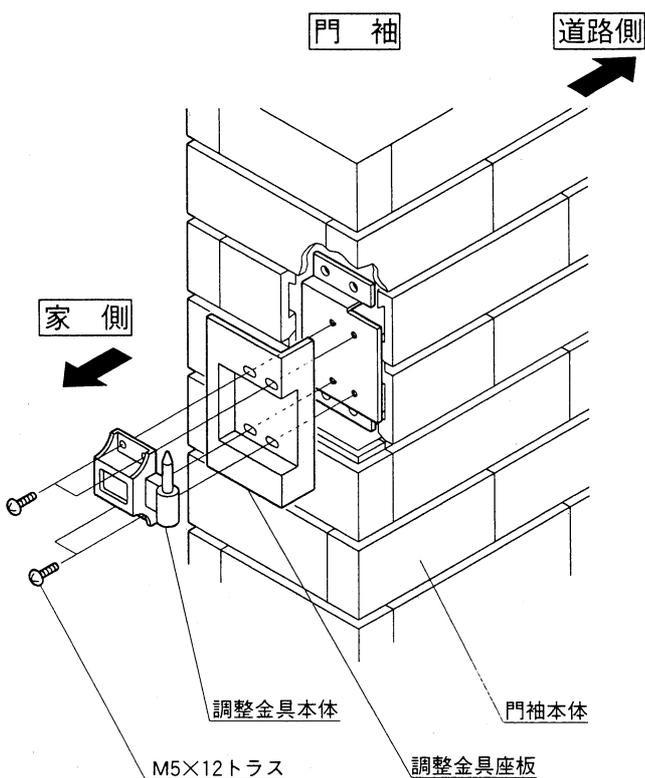
①調整金具本体と調整金具座板をM5×12トラス(4本)で取付けて下さい。

②調整金具廻りのタイル割付はP.6～P.10タイル割付図を参照して下さい。

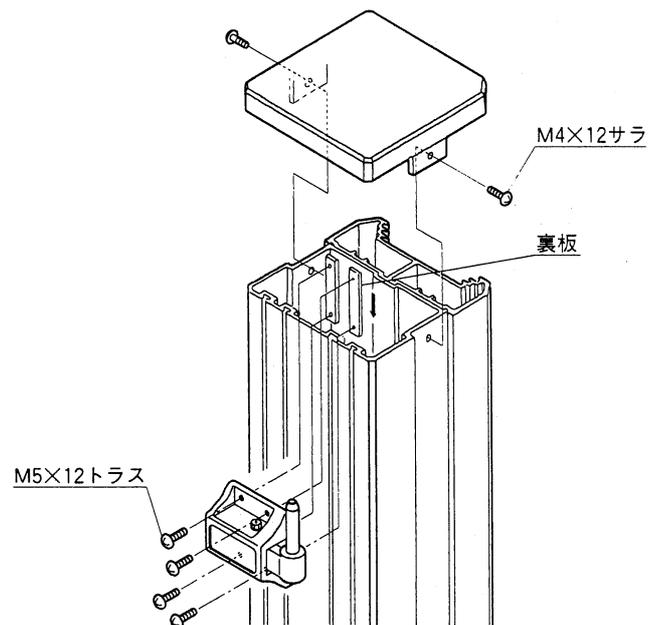
※本体に取付けている持ち送りカバーの位置は門扉H12仕様となっております。門扉H10を使用の際は持ち送りカバーをつけかえて下さい。



② I型



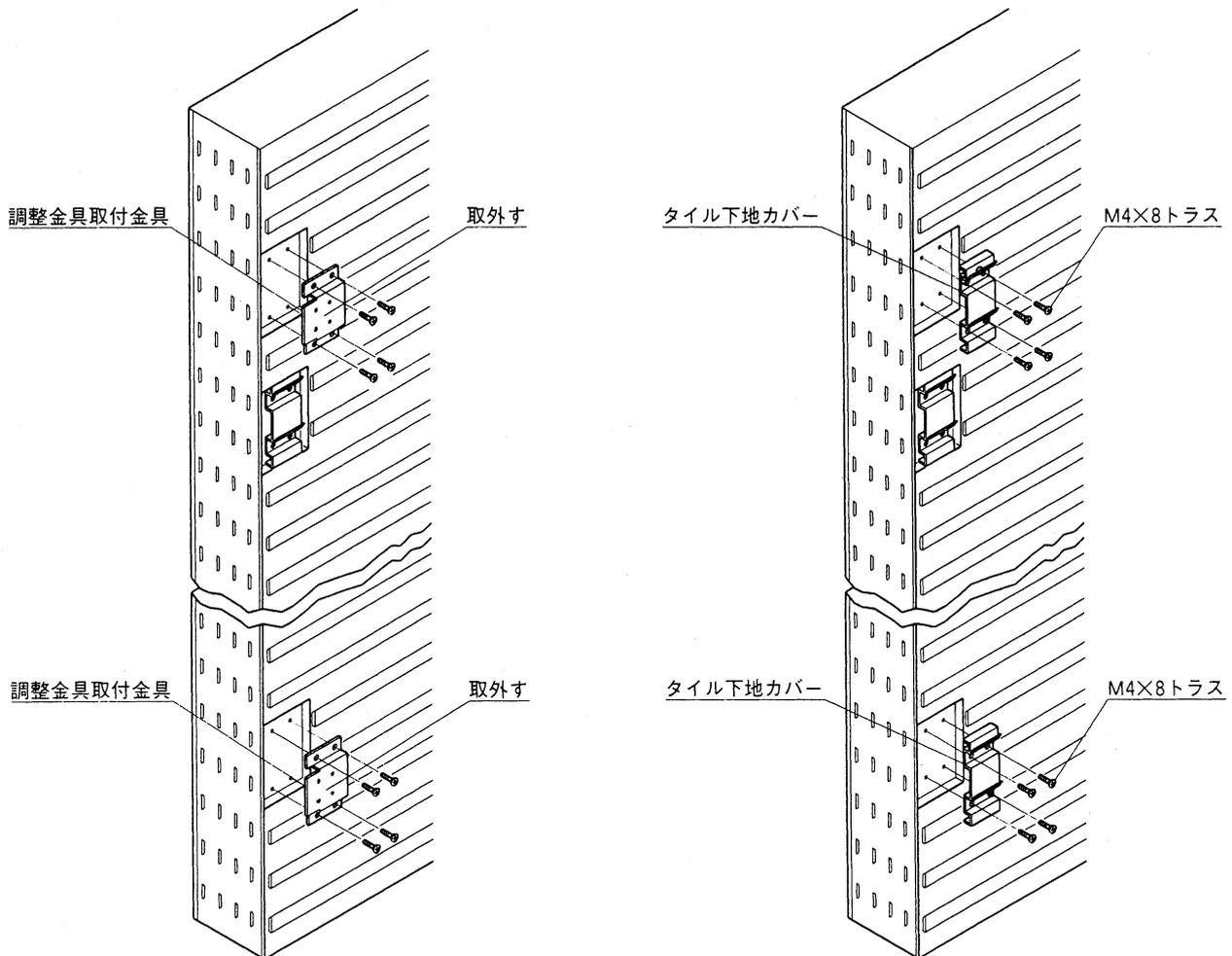
③ サブ門柱



●取付詳細は、サブ門柱本体に入っている取説をお読み下さい。

13. 単独仕様

※本体を単独仕様で使用する場合、タイル下地セットをお求めになり、下図を参照の上作業を行って下さい。



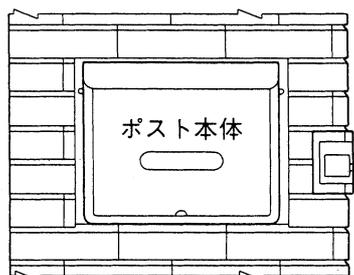
①あらかじめ本体に取付いている調整金具取付金具を2ヶ
取外して下さい。

②M4×8トラス(各4本)で、タイル下地カバーを取付けて
下さい。

14. ポスの取付け



<正面>



<裏面>

●取付詳細はポスト本体に入っている取
説をお読み下さい。

<注意>

取付に使用するボルトは本体に固定
してあるM6×155(2本)を用いて下
さい。

●ポスト廻りのタイル割付はP.6~P.10
タイル割付図を参照して下さい。

15. ポストの取付け(Bタイプ)

- ①ポスト取出口ツマミを取付けて下さい。
- ②ポストを本体に差込み、ポスト口裏板とポスト口金をM3×14(6本)で固定して下さい。
- ③ポスト本体廻りをコーキングして下さい。

<注意>
コーキング剤は、本体に含まれていません。市販のブラック色のコーキング剤を使用して下さい。

A部詳細

M4×20サラ

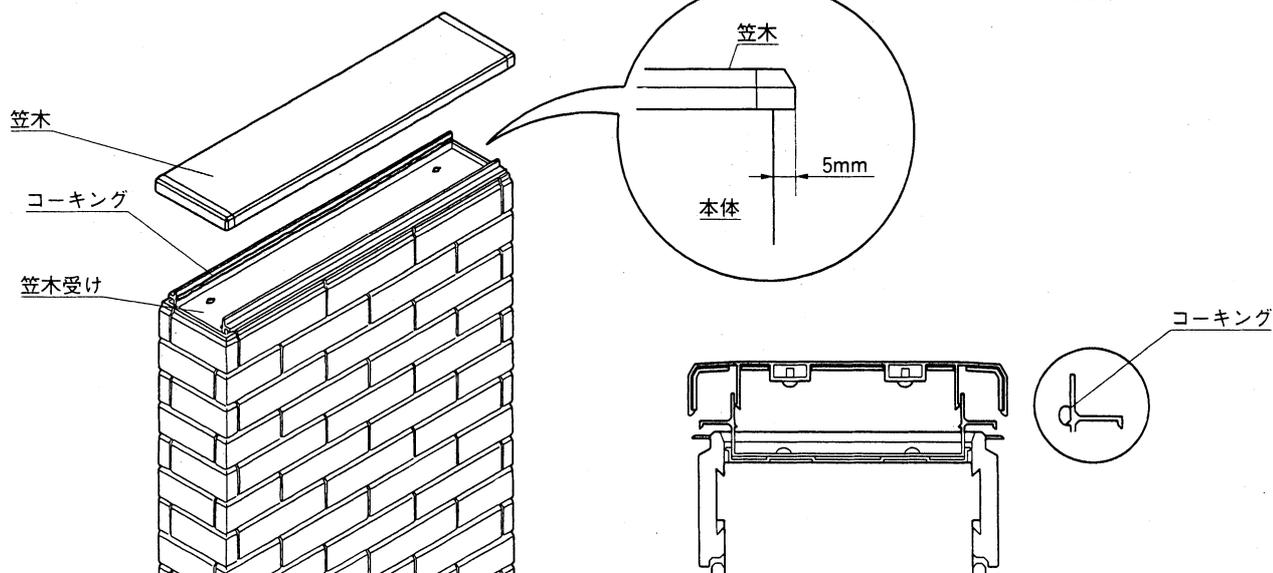
ポスト取出口 ツマミの取付

16. 結線ボックスの取付け

- ①結線ボックス材をM4×40ナベ(2本)で固定して下さい。
- ②結線ボックス廻りのタイル割付はP.6～P.10タイル割付図を参照して下さい。

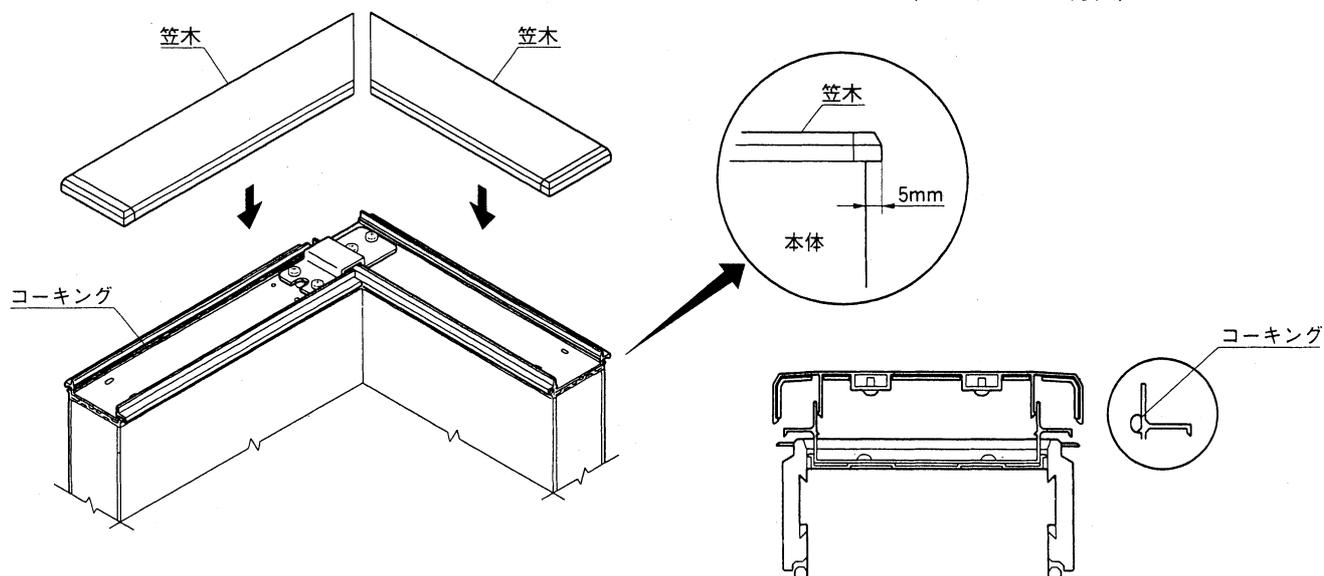
17. 笠木の取付け(Aタイプ)

- ① 笠木受け内側フィンにコーキングを施して下さい。
- ② 笠木を本体端部より5mmの位置に乗せます。
- ③ 笠木上部を手でたたいて固定して下さい。(スナップイン方法)

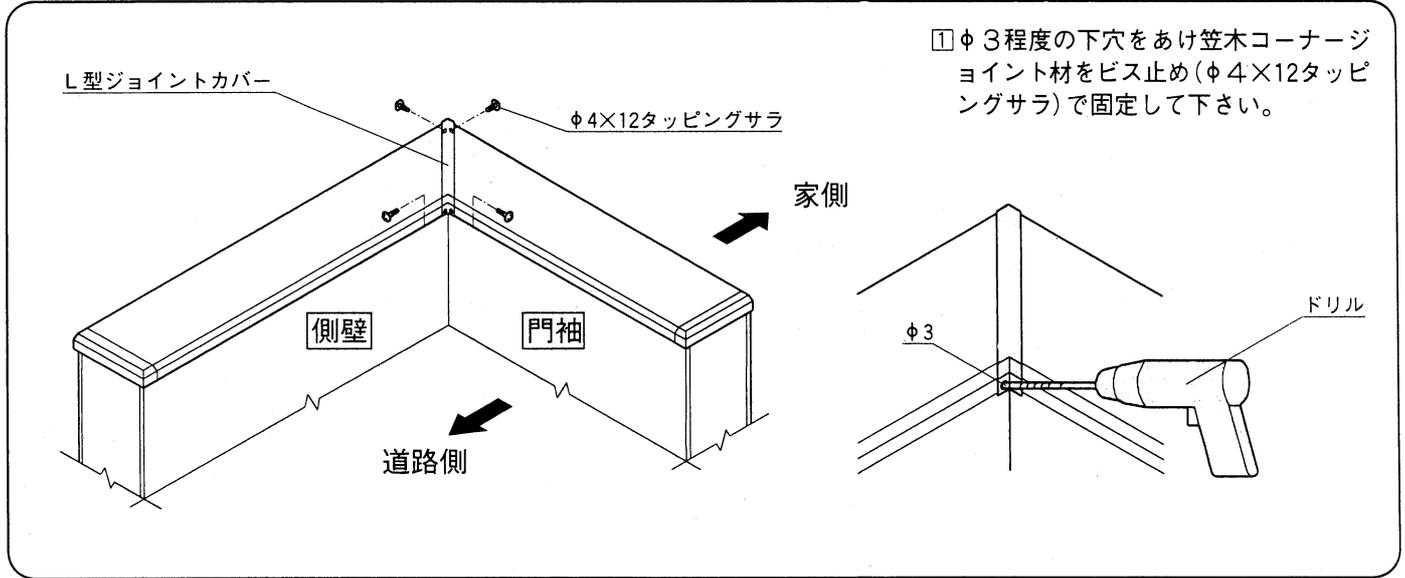


18. L型笠木の取付け

- ① 笠木受け内側フィンにコーキングを施して下さい。
- ② 笠木を本体端部より5mmの位置に乗せます。
- ③ 笠木上部を手でたたいて固定して下さい。(スナップイン方法)

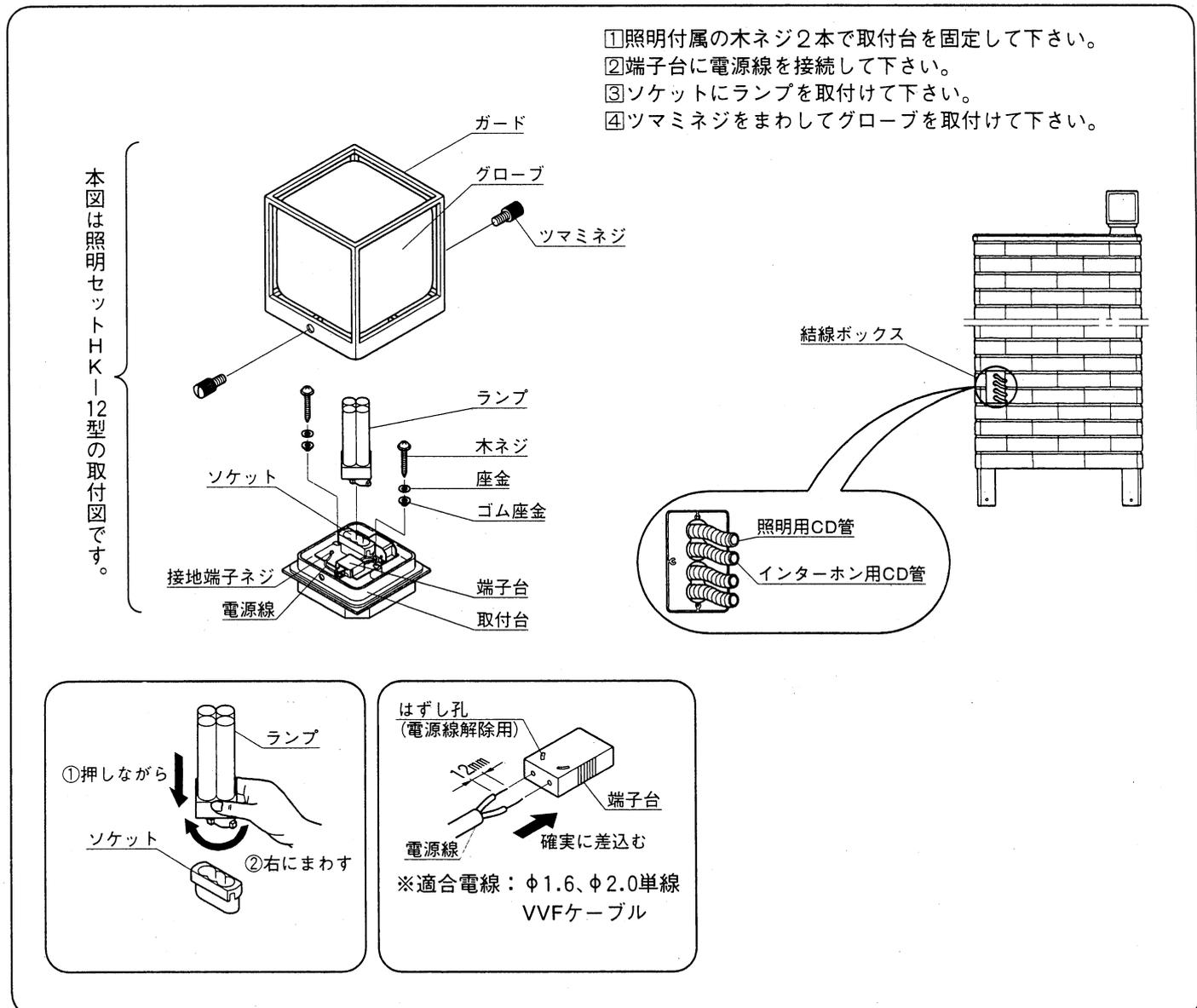


19. L型ジョイントカバーの取付け



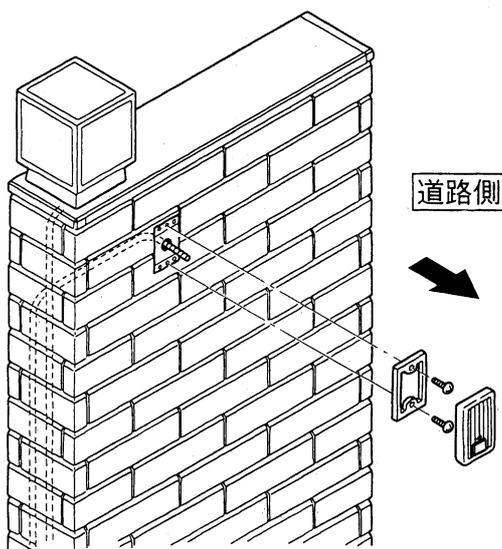
20. 門灯の取付け(Aタイプ)

※配線及び取付けは、「電気工事店」様に御依頼下さい。



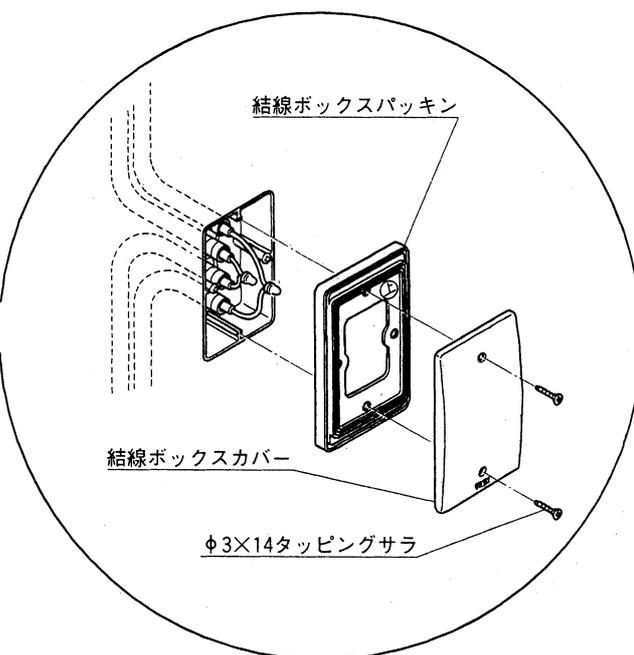
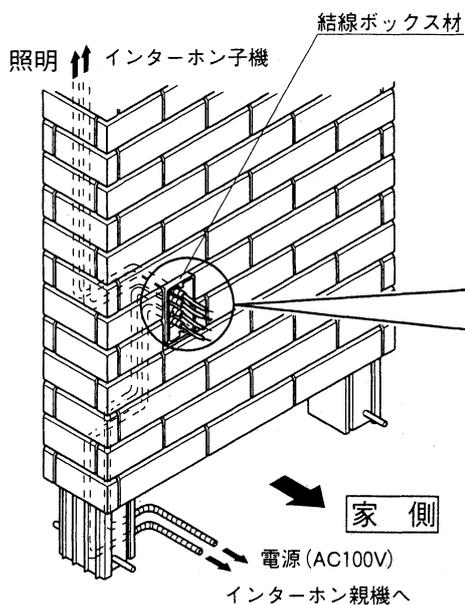
21. インターホンの取付け(Aタイプ)

前面



- ① インターホン取付位置より出ているCD管から結線ボックス取付部まで配線コードを通して下さい。
- ② 端子へ結線を行ない市販のインターホンを取付けて下さい。
(詳しい結線及び取付方法はインターホンの取説をご覧ください)
- ③ 結線ボックス内で照明、インターホンを結線して下さい。
- ④ 結線後、結線ボックスパッキン、結線ボックスカバーをφ3×14タッピングサラ(2本)で固定して下さい。

背面



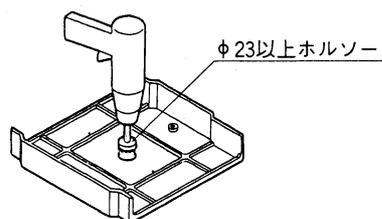
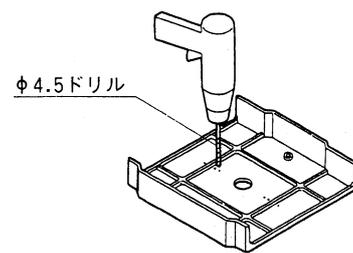
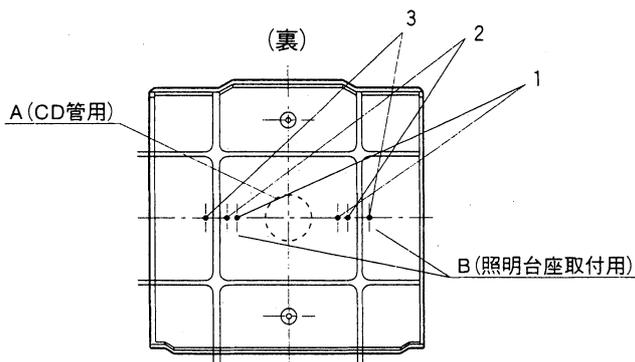
22. 笠木の取付け(Bタイプ)

- ① 笠木受け内側フィンにコーキングを施して下さい。
- ② 笠木を本体端部より5mmの位置に乗せます。
- ③ 笠木上部を手でたたいて固定して下さい。
(スナップイン方法です)

※照明を取付ける場合はP.20を参照して下さい。

23. 笠木キャップの加工(Bタイプ)(照明取付用)

笠木キャップを笠木から取り外して下さい。



B部照明台座取付穴ピッチ

	ピッチ(mm)
1	66.7
2	83.5
3	110

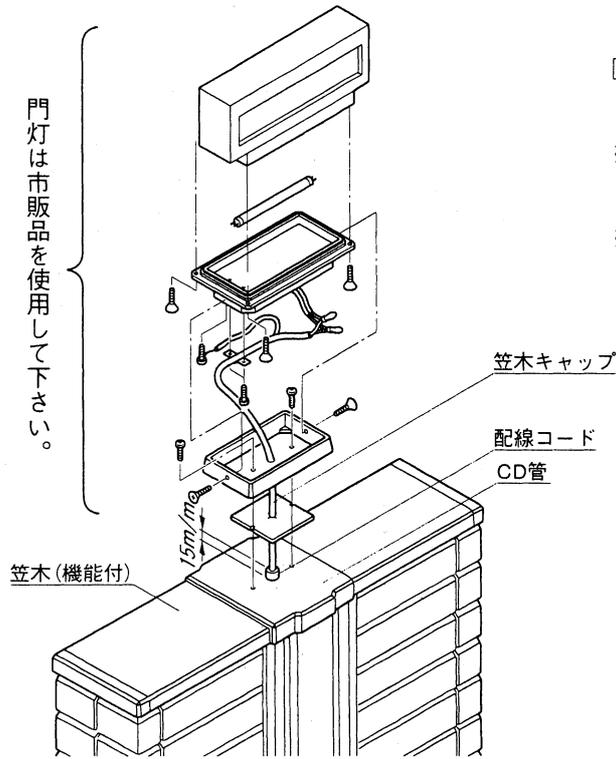
① A部に照明用CD管を通す穴(φ23)以上をホルソーでキャップのセンターにあけて下さい。

② B部には、φ2深さ1ミリのくぼみが付いています。φ4.5のドリルで、2ヶ所に穴をあけて下さい。

※後で照明台座を取付ける下穴です。

24. 門灯の取付け(Bタイプ)

※配線及び取付けは、「電気工事店」様に御依頼下さい。

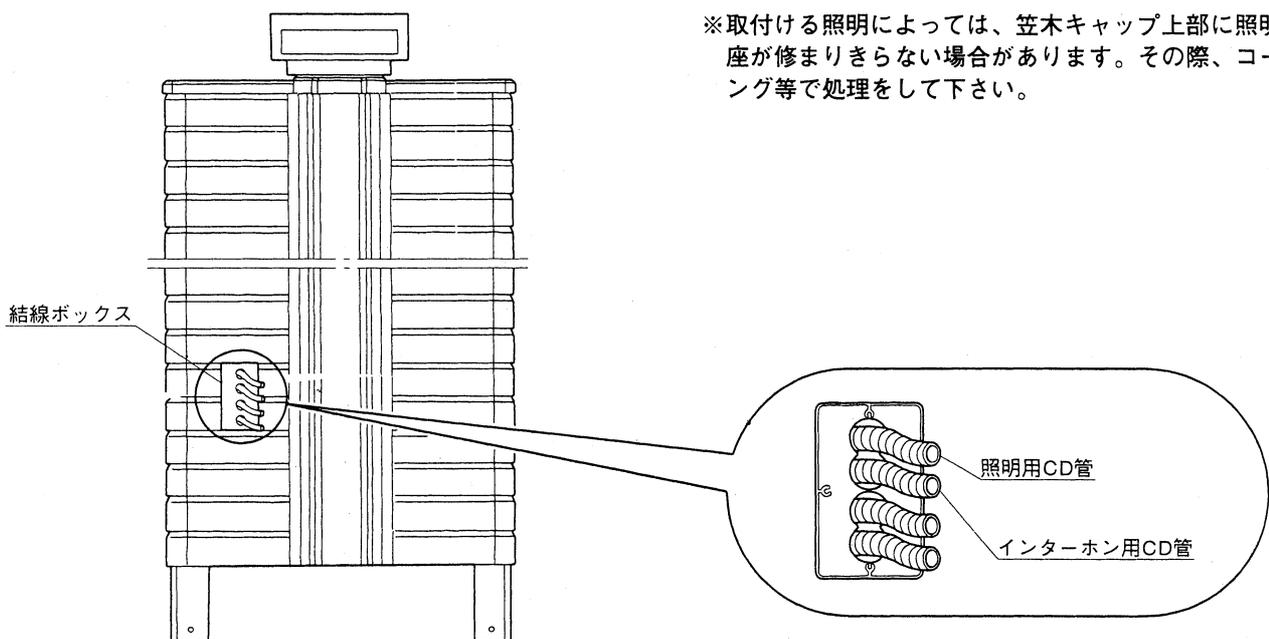


□配線コードは、笠木から出ているCD管から結線ボックスまで通して下さい。

※配線コードは「ゆとり」を持たせておいて下さい。
(電球の交換時に支障をきたします。)

※詳しい結線及び取付方法は照明の取説をご覧下さい。

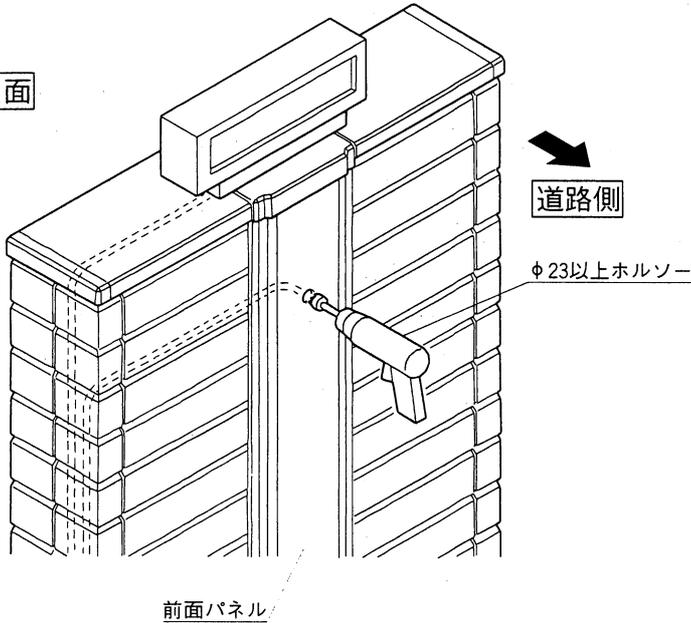
※ [CD管は笠木上端より15m/m出して下さい。]



※取付ける照明によっては、笠木キャップ上部に照明台座が修まりきらない場合があります。その際、コーキング等で処理して下さい。

25. インターホンの取付(Bタイプ)

前面



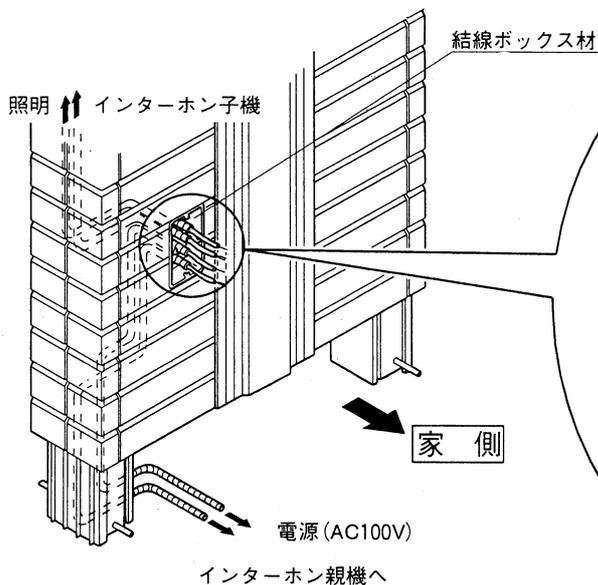
- ① インターホンを取付ける場合はCD管指示シール部分にφ23以上の穴をあけて下さい。
- ② 配線コードを通して下さい。
- ③ 端子へ結線を行ない前面パネルにインターホンを取付けて下さい。
(詳しい結線及び取付方法はインターホンの取説をご覧ください。)

道路側

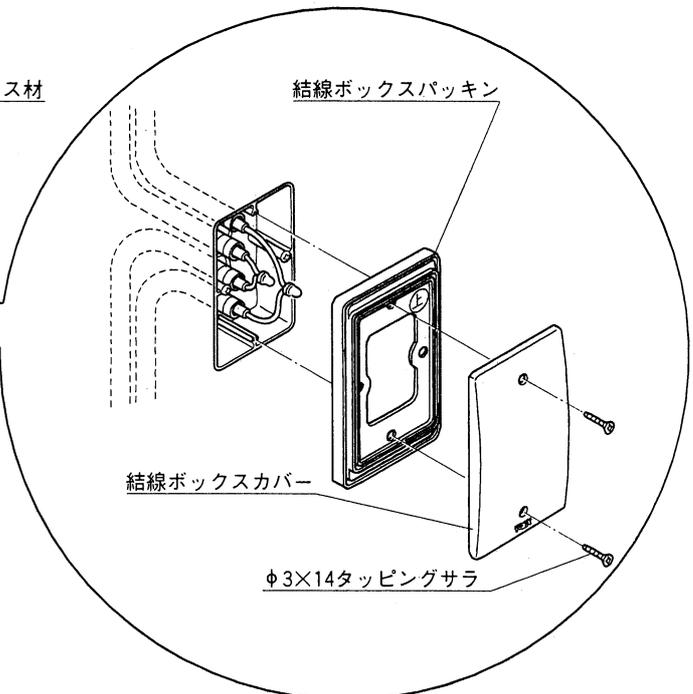
φ23以上ホルソー

前面パネル

背面

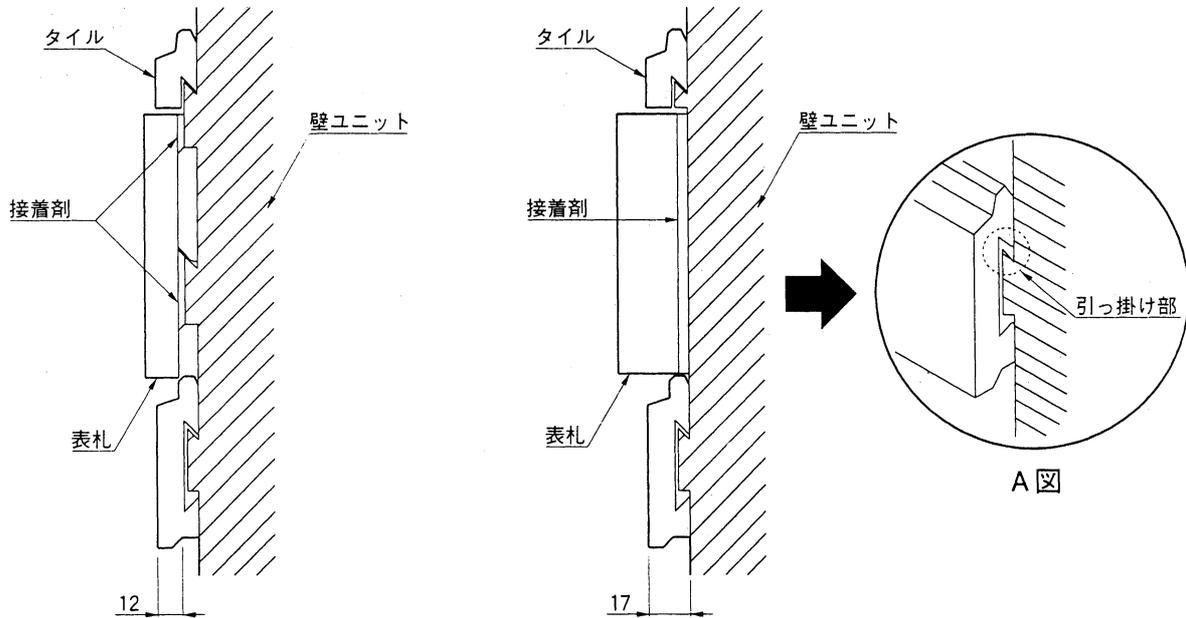


- ④ 結線ボックス内で照明、インターホンを結線して下さい。
- ⑤ 結線後、結線ボックスパッキン、結線ボックスカバーをφ3×14タッピングサラ(2本)で固定して下さい。

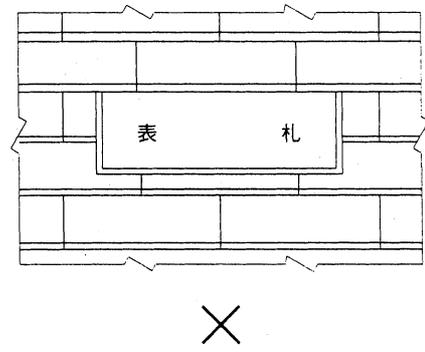
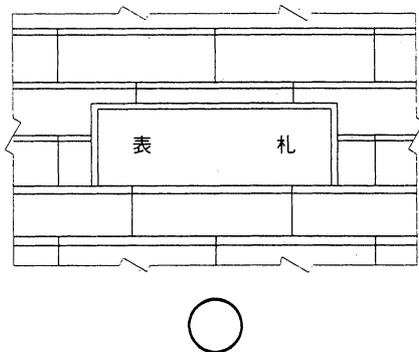


26. 表札の取付方法

- ①表札はタイルをカットして、壁ユニットへ直接接着して下さい。
 - ②表札の厚さにより、引掛け部をカッターで切り取って接着します。
- ※接着はタイル用接着剤を用いて下さい。

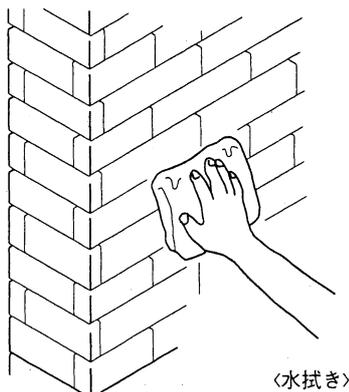


- テグラ・ゲート2型のタイルはA図の様に引っ掛け方式を採用している為、この部分はカットしないで下さい。



27. タイル清掃

- タイルの表面に白い粉が付いていますが、水拭きで簡単にとれます。酸洗いや溶剤拭きは行わないで下さい。



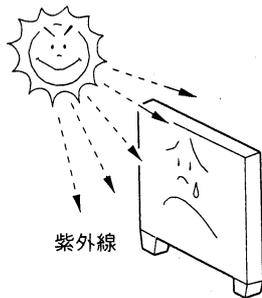
シンナー等



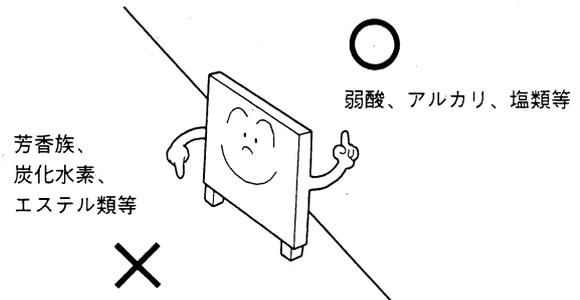
28. 施工上の留意点とお願い

1) 下地材に関する留意点

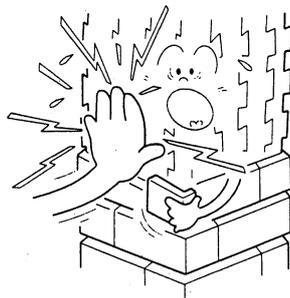
■下地材は太陽光線のもとに、放置すると紫外線により表面が劣化します。開梱、固定後は速やかにタイル張りを行って下さい。日を置く場合は必ずシート、ダンボール等で養生をして下さい。



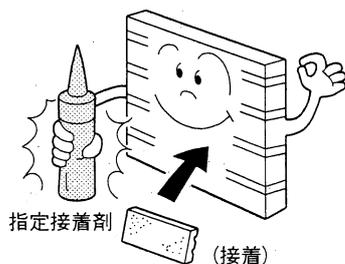
■下地材の化学的性質は一般に弱酸、アルカリ、塩類などには優れた抵抗性を持っていますがアルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵される性質を持っています。



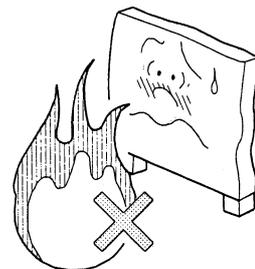
■柱部、タイル引っ掛けフィンとはがっていても手等を切る恐れがあります。施工の際十分注意し、タイル張付作業に入るまで梱包材を取らないで下さい。



■タイルの接着には必ず当社指定の接着剤を使用して下さい。他の物を用いますと接着剤に含まれる有機溶剤で下地剤が侵されたり、接着不良を起こしたりします。



■下地材は難燃材を含んでいますので、微小火源では着火しにくくなっていますが、燃える性質があります。火気には十分にご注意ください。また、80℃以上になると変形しますので、高温のものは近付けないでください。



■タイルはJISA5209(陶磁器質タイル)で種類・形状および寸法・外観・反り等の基準が規定されており、テグラゲートのタイルもこれに準じております。ただし、長さ、幅、反りについては許容値が大きい事をご承知おき下さい。
 ■タイルには焼物特有の色幅があり、これが独特の風合となります。特に「レンガ色」は製法上、色調のバラツキ色幅が大きくなり、虹状に見える場合があります。



工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

●御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- タイルの破損等でタイルを交換される場合は、絶対にタイル引掛けフィンを露出したままにしないでください。
(タイル引掛けフィンは尖っていて手等を切る恐れがあります。)
- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

B017

IE-B②
199901C